

◇ 設立の趣旨について

近年の交通・通信手段の発達により、海外旅行者の数はめざましく増加し、また、世界中の出来事が即座に伝えられるようになりました。このような時代に生きる私達は、もはや国家という単位ではなく、国際社会の一員として物事をとらえていかなければならないのではないのでしょうか。しかし、現在経済大国となった日本は、国際的な活動をもっと積極的に押し進め、世界に対してより大きな役割を果たすことができるのではないかと指摘されています。

渥美国際交流奨学財団は、1993年10月14日に物故いたしました渥美健夫鹿島建設名誉会長の遺志により、このような状況にあります日本の国際化の推進にささやかながらもお役に立ちたいという願いをこめて設立されました。当財団は諸外国から日本の大学院に留学している優秀な学生に対し、奨学援助をいたします。日本にやって来た留学生が、学問を成就するだけでなく、豊かな文化や社会に触れ、より大きな収穫を得ることができますようお手伝いさせていただきたいと思っております。

渥美氏は、アジア、西太平洋建設業協会国際連盟（IFAWPCA）会長、世界建設業連盟（CICA）会長、及び社団法人CISV日本協会会長を長年にわたって勤め、国際交流に尽くしてまいりました。CISV（国際こども村）とは、「世界の平和を築くためには子供の時から機会を与え、国籍・人種・言語を越えて同じ人間であることを肌で実感させることが何より大切」という理想のもとに1951年アメリカで始められた平和運動で、毎年世界各地で子供達を集めてキャンプを行なっています。

また、渥美健夫・伊都子夫妻は、ニューヨークのコロンビア大学に日本美術史の冠講座を寄付いたしました。これによりコロンビア大学では、日本美術史の教授職が常置されことになりました。

渥美国際交流奨学財団は、渥美氏の国際交流の促進への信念を引き継ぎ、一層の発展をめざして、活動してまいりたいと思っております。若者たちがより大きな世界を知るよう支援させていただくことによって、人々の心の中に国際理解と親善の芽が生まれ、やがては世界平和への道がひらかれてゆくことを願っております。



◇1999年度業務日誌

1999年	4月	8日	4月例会：食事会（日中友好会館） この日より英会話レッスン（上中級各毎月2回:Malcolm Parent 講師）
		14日	ラクーン会@ソウル
	5月	6日	5月例会：個別面談（12日まで）
		13日	ラクーン会ホームページ会議
		20日	1998年度会計監査
		31日	1998年度年報発行
	6月	1日	第11回理事会・評議員会（1998年度事業報告と決算報告） 親睦会（6月例会）
	7月	1日	募集要項配布開始（関東地方の大学に通知・ホームページに掲載）
		15日	記念誌「日本で見つけた宝物」出版
		21日	設立5周年記念シンポジウム （国立オリンピック記念青少年総合センター 国際会議室） 「グローバル化戦略：持続可能な世界をめざして」 挨拶：中曽根康弘元総理大臣 基調講演：榊原英資元大蔵財務官
		23日	軽井沢レクリエーション旅行（25日まで）
		24日	石川六郎鹿島名誉会長講演「21世紀における日本企業の役割」
	8月	3日	ラクーン会@ボストン
		8月27日	ラクーン会ホームページ会議+親睦会 インターネットサーバー設置 (aisf.or.jp)
	9月	1日	9月例会：個別面談（7日まで）
		30日	2000年度奨学生応募締切（応募者総数173名）
	10月	1日	2000年度奨学生第一次書類選考会 10月例会：食事会（ブラジル料理）
		14日	2000年度奨学生予備面接（20日まで）
		27日	早稲田大学「アジア巨大都市問題研究会」講師派遣
	11月	2日	渥美奨学生の集い（11月例会） 秋山光和評議員講演「中世の日本絵画」
		2日	特定公益増進法人の許可に伴う寄附のお願い（1月まで）
	12月	5日	2000年度奨学生最終選考会
		6日	ラクーン会忘年会
2000年	1月	1日	渥美財団ホームページ改訂版公開
		8日	新年会（1月例会） 王旦さんヴァイオリン演奏
		13日	慶應義塾大学（藤沢）講義「環境経営論」講師派遣
	2月	1日	2月例会：個人面談（7日まで）
		20日	文京区立関口台小学校の国際理解学級に講師派遣 （許暁原 羅仁淑 マイリーサ アディオレ）
		24日	第12回理事会・評議員会（2000年度事業計画と予算）
	3月	4日	1999年度渥美奨学生研究報告会（3月例会）
		25日	1999年度奨学生最終食事会（ホテル・イースト21）
		26日	ラクーン会@ニューヨーク

付録

◇収支決算明細書

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
<u>基本財産運用収入</u>		事業費	35,386,454
基本財産配当金	21,000,000	管理費	8,223,710
基本財産債券利息	12,513,880	次期繰越収支差額	55,565,228
基本財産預金利息	1,170,114		
有価証券売却益	1,000,000		
<u>寄附金収入</u>			
寄附金	7,000,000		
<u>雑収入</u>			
運用財産受取利息	437,392		
前期繰越収支差額	55,354,006		
収入合計	99,175,392	支出合計	99,175,392

◇貸借対照表(2000年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部		正味財産の部	
I. 流動資産		I. 基本金	
1. 現金	265,814	1. 基本財産	700,000,000
2. 当座預金	2,400,000		
3. 普通預金	12,899,414	II. 当期収支差額	55,565,228
流動資産計	15,565,228		
II. 固定資産			
基本財産			
1. 投資有価証券	699,825,863		
2. 普通預金	174,137		
基本財産計	700,000,000		
奨学資金積立基金			
定期預金	40,000,000		
固定資産計	740,000,000		
資産合計	755,565,228	正味財産合計	755,565,228

◇ 財団法人名簿

(2000年6月現在)

★理事・監事

理事長	渥美 伊都子	C I S V会長・日本ユニセフ理事・アジア婦人友好会副会長
常務理事	今西 淳子	C I S V国際理事
理事	渥美 直紀	鹿島建設常務取締役・大興物産会長
	井内 慶次郎	日本視聴覚教育協会会長
	片岡 達治	癌研究会癌化学療法センター主任研究員
	加美山 節	国際基督教大学基金理事
	加藤 秀樹	構想日本代表・慶應義塾大学（総合政策）
	黒川 光博	虎屋社長
	佐藤 直子	ナオコ・カンパニー代表
	田村 次朗	慶應義塾大学教授（法学）
	遠山 友寛	TMI総合法律事務所パートナー（弁護士）
	永山 治	中外製薬社長
	野辺地 篤郎	元聖路加国際病院院長
	宮崎 裕子	長島・大野・常松法律事務所パートナー（弁護士）
監事	石井 茂雄	石井公認会計士事務所所長
	松岡 誠司	元日本債券信用銀行会長

★評議員

青木 生子	元日本女子大学学長（国文学）
秋山 光和	東京大学名誉教授（美術史）
渥美 謙二	オリコ生命特別顧問
渥美 雅也	マルハ海外事業部課長
岩崎 統子	成城学園高校教諭
植田 兼司	弁護士
佐藤 仁	安田不動産相談役
長岡 實	東証正会員協会顧問・日本たばこ産業顧問
船橋 洋一	朝日新聞編集委員
村上 光春	鹿島リース社長
森川 敏雄	住友銀行会長
山縣 睦	山縣有朋記念館理事長・栃木産業社長
山下 英明	世界秩序研究会顧問・企業活力研究所所長
八城 政基	長期信用銀行代表取締役社長

★選考委員

委員長	畑村 洋太郎	東京大学工学部教授 (産業機械工学)
	蟻川 芳子	日本女子大学理学部教授 (環境分析化学)
	佐野 みどり	成城大学文芸学部教授 (美術史)
	田村 次朗	(理事)
	水谷 弘	専修大学商学部教授 (比較文化)

★事務局

事務局長	嶋津 忠廣
カウンセラー	ペーレント・マルコム
事務局	谷原 正
	村田 由紀

◇奨学生名簿

1995年度奨学生

- Bambling, Michele** バンプリング・ミッシェル : コロンビア大学 (美術史) : テンプル大学ジャパン客員講師 (美術史)
- Gao Lingna** 高玲娜 : 一橋大学大学院 (社会学)
- Gao Weijun** 高偉俊 : 博士 (建設工学) 早稲田大学 : 早稲田大学理工学総合研究センター客員講師
- Jin Xi** 金熙 : 博士 (物理情報学) 東京工業大学 : 日本SGI (株)
- Kwack Jae-Woo** 郭在祐 : 博士 (美術史) 学習院大学 : 在東京
- Maquito, Ferdinand** マキト・フェルディナント : 博士 (経済学) 東京大学 : テンプル大学ジャパン客員講師
- Park Chul-Ju** 朴哲主 : 博士 (商学) 慶應義塾大学 : 三育義明大学流通経営学科専任講師 (在ソウル)
- Park Jungran** 朴貞蘭 : 博士 (文学) 日本女子大学 : 仁済大学校社会福祉学科専任講師 (在韩国金海)
- Shi Jianming** 施建明 : 博士 (社会工学) 筑波大学 : 東京理科大学経営学部経営学科助手
- Yao Hui** 薬会 : 早稲田大学大学院 (日本文学) 法政大学国際文化情報学部非常勤講師
- Youn Seokhee** 尹錫姫 : 博士 (商学) 専修大学 : 崇實大学/仁川大学非常勤講師

阪神大震災被災特別奨学生

- Chen Xiao** 陳曉 : 神戸大学大学院 (医学)
- Hoyng Der-juinn** 洪徳俊 : 博士 (経済学) 神戸大学 : 国立中央大学企業管理系所副教授 (台湾桃園)
- Wang Libin** 王立彬 : 博士 (自然科学) 神戸大学 : 東洋インキ製造 (株)

1996年度奨学生

- Chantachote, Viravat** チャンチャオ・ビラハット : 博士 (法学) 慶應義塾大学 : タマサート大学助手 (在バンコク)
- Gulenc, Selim Yucel** グランチ・セリム ユージェル : (政治学) 東京大学 : 在日トルコ大使館

- Khin Maung Htwe** キン マウン トウエ : 博士 (応用物理) 早稲田大学 : 早稲田大学理工学部研究センター客員研究員・
Neptune Co.,Ltd (在ヤンゴン)
- Kim Woong-Hee** 金雄熙 : 博士 (国際政治) 筑波大学 : 韓国電子通信研究院専任研究員 (在韩国大田)
- Lee Nae-Chan** 李來贊 : 博士 (管理工学) 慶應義塾大学 : 通信開発研究院市場競争研究室専任研究員 (在ソウル)
- Nam Ki jeong** 南基正 : 東京大学大学院 (国際関係論) : 高麗大学平和研究所研究員 (在ソウル)
- Park Keunhong** 朴根弘 : 博士 (生命理工学) 東京工業大学
- Qiao Xin** 喬辛 : 博士 (無機材料工学) 東京工業大学 : ウォータールー大学工学研究科研究員 (在トロント)
- Trede, Melanie** トレデ・メラニ : 博士 (美術史) ハイデルベルク大学大学院 : ニューヨーク大学美術史研究科助教授 (在
 ニューヨーク)
- Zhao Qing** 趙青 : 博士 (比較文化) お茶の水女子大学 : 在東京
- Zhu Tingyao** 朱庭耀 : 博士 (船舶海洋工学) 東京大学 : 日本海事協会NK研究所

1997年度奨学生

- De Maio, Silvana** デマイオ・シルヴァナ : 博士 (技術史) 東京工業大学 : レッチェ大学講師 (在イタリア・レッチェ)
- Fang Meili** 方美麗 : 博士 (言語学) お茶の水女子大学 : 輔仁大学日文系専任講師 (在台北)
- Isananto, Winursito** イサント・ウイヌルト : 博士 (応用科学) 慶應義塾大学 : インドネシア通産省皮革関連産業開発研究セン
 ター研究員 (在ジョクジャカルタ)
- Kim Woesook** 金外淑 : 博士 (健康科学) 早稲田大学 : 埼玉女子大学助教授
- Laohaburanakit Kanokwan, Noi** ラオハブ・ラキット・カノクワン・ノイ : 博士 (言語学) 筑波大学 : チュラロンコン大学人文学部講
 師 (在バンコク)
- Lee Hyang-Chul** 李香哲 : 博士 (経済学) 一橋大学 : 光云大学経済学部助教授 (在ソウル)
- Li Enmin** 李恩民 : 博士 (社会学) 一橋大学 : 宇都宮大学国際学部外国人講師
- Nizamidin Jappar** ニザミディン・ジャッパル : 博士 (応用化学) 東京大学 : 昭和電工 (株)
- Wang Yuepeng** 王岳鵬 : 博士 (医学) 東京大学 : 東京大学医学研究所ヒトゲノムセンター
- Williams, Duncan** ウィリアムズ・ダンカン : ハーバード大学 / 上智大学 (宗教学) : トリニティーカレッジ助教授
- Zhang Shao-Min** 張紹敏 : 博士 (医学) 東京大学 : エール大学医学部ポスドク研究員 (在ニューヘブレン)

1998年度奨学生

- Adiole Emmanuel** アディオレ エマニュエル : 東京大学大学院 (政治学)
- Cao Bo** 曹波 : 博士 (建設工学) 早稲田大学 : 早稲田大学理工総合研究センター客員研究員
- He Zuyuan** 何祖源 : 博士 (先端学際工学) 東京大学 : 東京大学大学院新領域創成科学研究科助手
- Hu Jie** 胡潔 : 博士 (文学) お茶の水女子大 : お茶の水女子大学人間文化研究科助手
- Kim Jaesung** 金宰晟 : 東京大学大学院 (仏教学)
- La Insook** 羅仁淑 : (経済学) 早稲田大学 : 国士舘大学政経学部非常勤講師
- Lee JooHo** 李周浩 : (電子工学) 東京大学 : 東京大学生産技術研究所機関研究員
- Mailisa** 邁麗莎 : 一橋大学大学院 (社会学)
- Sun Yanping** 孫艶萍 : 博士 (医学) 東京大学 : ハーバード大学ブリッグム病院放射線科研究員

付録

Wu Hongmin 吳弘敏：博士（精密工学）東京工業大学：フクダ電子（株）

Xu Xiaoyuan 許曉原：博士（農学生命科学）東京大学：東京大学農学生命科学研究科研究員

1999年度奨学生

Coimbra, Maria R.M. コインブラ・マリア・ハウ・モウ：博士（資源育成学）東京水産大学：在ブラジル

Hong Kyung-Jin 洪京珍：博士（化学工学）東京工業大学：東京工業大学理工学研究科助手

Hou Yankun 侯延琨：博士（物理電子化学）東京工業大学：エール大学薬学部ポスドク研究員（在ニューヘブレン）

Ju Yan 具延：博士（農学）筑波大学：小西安株式会社

Li Ganzhe 李鋼哲：立教大学大学院（経済学）

Mushikasinthorn, Prachya ムシカシント・プ・ラチャ：博士（資源育成学）東京水産大学：カセサート大学水産自然史博物館学芸員兼講師（在バンコク）

Vu Thi Minh Chi ブ・ティ・ミン・チィ：博士（教育社会学）一橋大学：一橋大学客員研究員、在ハノイ

Wang Dan 王旦：東京芸術大学大学院（音楽）

Yang Jie Chi 楊接期：博士（教育工学）東京工業大学：国立中央大学情報工学研究科研究員（在台北）

Yeh Wen-chang 葉文昌：東京工業大学大学院（電子物理工学）

Zhou Haiyan 周海燕：博士（医学）東京医科歯科大学：北京中医薬大学日本分校助教授

2000年度奨学生

Jin Zhengwu 金政武：東京工業大学（物理工学）

Jung Jae Ho 鄭在皓：慶應義塾大学（物理工学）

Jung Sung Chun 鄭成春：一橋大学（経済学）

Ko Hee Tak 高熙卓：東京大学（総合文化）

Lim Chuantiong 林泉忠：東京大学（国際政治）

Molnar Margit モルナル・マルギット：慶應義塾大学（経済学）

Naiwala Pathirannehelage Chandrasiri ナイワラ パティランネラゲ チャンドラシリ：東京大学（電子情報工学）

Ren Yong 任永：群馬大学（医学）

Suzuki Sato, Hiromi スズキ サトウ ヒロミ：慶應義塾大学（経済学）

Wu Yuping 武玉萍：千葉大学（医学）

Xu Xiangdong 徐向東：立教大学（社会学）

Zeng Zhinong 曾支農：東京大学（アジア文化）

◇ 2001年度渥美奨学生募集概要

渥美国際交流奨学財団は、関東地方の大学院博士課程に在籍する留学生を対象に、2001年度奨学生を下記の通り募集します。

(1) 応募資格（下記の資格すべてに該当すること）

1. 日本以外の国籍を有し、関東地方の大学院に在籍し、当財団の奨学金支給期間に博士号を取得する見込みのあるもの。他国の大学院より博士号を取得するために研究員として日本の大学院に在籍するものも含む。
2. 自分の所属する大学院研究科（研究室）および自分の居住地が関東地方（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県・栃木県・群馬県）にあるもの。
3. 国際理解と親善に関心をもち、当財団の交流活動に積極的に参加する意思のあるもの。

(2) 交流活動

1. 当財団は、毎月の例会で学業や生活について報告していただいた上で、奨学金を支給します。
2. 毎年数回奨学生や元奨学生と当財団の理事・評議員ならびに選考委員を招き親睦会を催します。年度末には当該年度奨学生の研究報告会を催します。
3. 毎年7月に2泊3日の軽井沢リクリエーション旅行に招待します。
4. 海外学会派遣プログラム：渥美奨学生で博士号を取得したのものには、海外で開催される学会等に参加するための旅費・宿泊費および参加費を支給します。ただし、海外にいる者は日本への旅費にあてることができます。

(3) 奨学金の詳細

1. 奨学金は月額20万円です。2001年度は12名採用します。
2. 奨学金の支給期間は1年間（2001年4月～2002年3月）とします。継続は認められません。

(4) 募集方法

1. 奨学金希望者は、2000年7月1日以後、各大学院の留学生担当課または当財団事務局まで、応募要項と申込書をご請求下さい。また、同日以後、当財団ホームページ（<http://www.aisf.or.jp>）からもダウンロードできます。
2. 2001年度申込は、2000年9月1日から9月30日まで、郵便にて受け付けます。

(5) 選考の方法

事務局における書類審査と予備面接の後、選考委員による書類選考と面接により審査します。選考の結果は12月中旬に通知します。